

転入職員紹介

この春の人事異動により、3名の先生方が多寄中学校に転入いたしましたので、ご紹介します。



永井です。鷹栖町立鷹栖中学校よりまいりました。よろしくお願いいたします。



齋藤です。全学年の国語とバドミントン部を担当します。



林です。数学と卓球部を担当します。

平成29年度 PTA役員について

4月8日(土)にPTA総会が行われ、今年度の役員が決定しましたので、お知らせいたします。

1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

会長 北村	1学年委員長(教養) 新堂
副会長 笹村 湧口	副委員長(厚生) 猪狩
監事 山上	2学年委員長(厚生) 松本
	副委員長(教養) 笹村
厚生委員長 小畠	3学年委員長(教養) 渋谷
教養委員長 岸梅	副委員長(厚生) 佐伯 (敬称略)

5月2日(火)に第1回役員会・専門委員会・学年委員会を19時00分から開催し、今年度の委員会活動について計画づくりをおこないます。

5月の主な行事

【安全な自転車の運転を】

4月25日に「交通安全教室」を開催し、自転車運転のマナーや危険性について指導を行いました。ゴールデンウィークはスピード超過の車が多くなる時期です。油断すると日中でも交通事故に巻き込まれることも考えられます。学校でも繰り返し自転車運転のマナーや命の大切さについて指導してまいります。また、交通安全等に限らず、学校や生徒に関することでお気づきの点などございましたら、ご連絡をお願いいたします。(多寄中学校 電話 0165-26-2252)

士別市立多寄中学校 学校通信

校訓 自主協同

たよろま

第1号

平成29年 4月28日

新年度の重点目標

校長 工藤 朝博

順調に雪解けが進み、すっかり春らしくなってきました。新聞には、昨年の根雪が早かった影響で、春小麦の育ちが悪いようなことが掲載されていましたが、皆様のご家庭では、大丈夫だったでしょうか。

今年も、4月6日に着任式・始業式・入学式を行い、新年度の教育活動がスタートしました。今年の新入生は4名で、全校生徒は17名になります。先生方は、梶田教頭先生と南先生、義光先生、千葉先生が異動になり、新たに永井教頭先生と数学の林先生、国語の齋藤先生が加わりましたが、1名減って14名になりました。

新年度のスタートにあたり、学校経営方針や重点目標などを説明したいと思います。まず、昨年の成果を振り返ると、バドミントンや卓球などのスポーツ面だけでなく、意見発表大会や書道・標語・作文コンクールなどの文化面でも活躍したことがあげられます。様々な生徒が様々な分野で活躍できたということは、先生方がそれぞれの生徒のよさに気づき、それを伸ばすことができた証拠だと思います。今年も、「徹底した生徒理解」を基本に据えて学校経営をしていきます。もちろん最大の成果は、昨年同様、大きな事件・事故がなく、全員が無事に健康で過ごすことができたことだと思っています。

一方、課題としては、家庭学習の習慣がついていないことやゲームに夢中になり寝不足になるなど生活習慣が乱れていることがあげられました。

生きていくということは、次々にやってくる課題を乗り越えていくということです。そして、教育は、その生きていくことを助けるためにあります。教育者である教師は、生徒がこれからも強く生きていくことができるように、生徒のよさを引き出し、伸ばしてやるのが仕事になります。結果として生徒は、様々な能力を身につけ、次々にやってくる課題を乗り越えることができるようになるのだと思います。その様々な能力のひとつに「学習意欲」(学習習慣)があり、「健康な体力」(規則正しい生活習慣)があります。今年も、まずこのふたつの能力の育成に取り組むこととなります。目まぐるしく生活環境が変化する現代社会を人間らしく生きていくためには、学びつづけること(学習意欲)が絶対必要になります。そして、その学習意欲を支えるのは、健康な心と体なのです。

では、どのような方法で、学習意欲を高め、健康な心と体を育むのかということです。具体的な方法のひとつは、スコラ手帳を活用して自分自身のスケジュール管理をすることで、様々なことを習慣化することです。併せて家庭学習については、「多寄地区小・中学生のめざす家庭学習」という啓発資料を作成し、全ての小・中学生の家庭に配布しています。資料には、学年ごとの学習方法や時間の目安などが提示されています。一方、健康な心と体の育成では、先日の生徒総会において、生活常任委員会が「全校生徒が元気で健康な生活を送れる学校をつくる」を目標に掲げ、毎月第3週の木曜日に「全校スポーツ交流」を実施することになりました。これも、生徒に学習意欲があるから生まれる発想です。

いずれにしても、様々なことを習慣づけるという作業は、毎日の積み重ねが大切になります。したがって、学校だけでは難しい作業になります。学校と家庭と地域が一緒になって行うことで、生徒の習慣化は身につきます。今後も、子どもたちが「規則正しい生活をし、先々を見とおして、よく考えて行動できる」(今年度の重点目標)ように見守っていただければ幸いです。新年度も、よろしくお願いいたします。



学校教育目標「豊かな心情をもち、根気強く、実行力に富む生徒の育成」

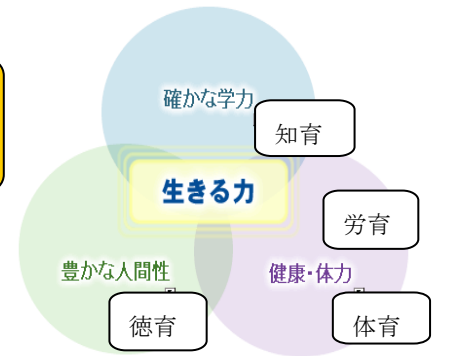
○思いやる心・徳育の気(徳育) ○たくましい身体・強靱の気(体育) ○確かな思考力・表現力・判断力・向上の気(知育) ○働くことをいとわぬ精神・忍耐の気(労育)

<めざす生徒像>

真心をもってやりぬく
た たくましい人(体育)
よ よく考える人(知育)
ろ ロマン豊かな人(徳育)(労育)

重点目標「規則正しい生活をし、先々を見とおしながら、よく考えて行動できる生徒の育成」

今年度の重点目標を具体的な教育活動に！！



入学式(4月6日)

今年度は4名の新入生を迎え、全校生徒17名、教職員14名でスタートしました。新入生代表の誓いの言葉は、新堂春輝さんが述べました。



参観日(4月8日)

今年度初めての参観日でした。学年が一つあがり、気持ちを新たにして授業に取り組む様子が見られました。これからも、集中して授業に参加してほしいと思います。



自転車点検(4月17日)

4月17日に交通防犯協会多寄支部の保村支部長に立ち会っていただき、生活常任委員が中心となり自転車点検を行いました。ブレーキやライト等を点検し、安全に通学できることを確認しました。



サケ稚魚放流(4月19日)

昨年度から育ててきたサケの稚魚を放流しました。今年度で最後の放流事業となりましたが、「いつか戻ってきてね」と稚魚を見送る姿がとても印象的でした。これからも多くのサケが帰ってくることを祈っています。この体験をとおして、地域の豊かな自然環境を保つことの大切さや、地球環境に優しい生活について考えるきっかけになればと思います。



生徒総会(4月24日)

生徒総会では、平成28年度後期生徒会活動の反省を行った後に、平成29年度計画が提案され、内容について話し合いをしました。各学年から活発に意見が出されましたが、議長のスムーズな議事進行により、予定の時間で総会を終えることができました。

